

ブックスタート事業

■ブックスタートとは

ブックスタートとは、0歳児健診などの機会に、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする活動です。

抱っこのぬくもりの中で、絵本を読んでもらう心地よさや嬉しさを「すべての赤ちゃん」に届けます。

赤ちゃんの幸せを願い、行政と市民が連携して行う自治体の事業で、米原市では健康づくり課とボランティアとの協働で10か月健診で実施しています。

■取組内容

健診に来られた赤ちゃんとその保護者にブックスタートパックをお渡しし、絵本との出会いを提供しています。絵本をただ配るのではなく、絵本を開く時間の楽しさや絵本を介して赤ちゃんに優しく語りかけ、一緒に過ごす時間、心ふれあうひとときを持つきっかけを作っています。

*ブックスタートパック…絵本、イラスト・アドバイス集『あかちゃんのすきなもの 知ってる?』、絵本ガイド、図書館の利用案内、子ども向け図書館だより

*ボランティアの読み聞かせ・紹介絵本…『だるまさんが』、『くだもの』など

■令和元年度の実績

令和元年度	対象	お渡し人数	未渡し人数 [※]	ボランティア人数
4月	20	20	0	0
5月	24	24	0	2
6月	22	22	0	1
7月	25	25	0	1
8月	24	24	0	2
9月	30	29	1	2
10月	23	23	0	1
11月	18	17	1	2
12月	10	10	0	1
1月	21	21	0	2
2月	23	23	0	1
3月	31	31	0	0
合計	271	269	2	15

※ 未渡しの人については、後日、図書館で受け取っていただいたり、健康づくり課と連携し、1歳半健診時や家庭訪問時などでお渡しできるようにしています。

お渡し率 99.3 %